

【会議録】

主 題 令和2年度 第1回つくばみらい市地域公共交通会議

- 日 時：令和2年7月29日（水） 午後2時30分～午後3時45分
- 場 所：つくばみらい市役所伊奈庁舎 2階 会議室 1, 2
- 出席委員：秋山義継会長，菊池龍夫副会長，鈴木裕一委員，牧瀬成博委員，  
中村 浩委員（代理：酒井雄一氏），  
武藤成一委員，谷田部正利委員，富山和之委員，川上敬一委員，  
山野井周一委員（代理：吉川 徹氏），松本譲二委員（代理：飯島宣昭氏），  
野村俊光委員，海老原弘委員，下鳥百合子委員，島崎邦雄委員，  
中嶋克寿委員（代理：伊崎智明氏），石塚成美委員，小林寛明委員（代理：鈴木裕太氏），  
渡来真一委員，伊藤和浩委員 以上20名
- 欠席委員：服部 透委員，小川一成委員，大郷秀樹委員 以上3名
- 事務局：都市建設部 石島部長  
都市計画課 荒井課長，藤倉課長補佐，渋谷主査，岩上主事  
㈱アルメックVPI 内山上席コンサルタント，和田コンサルタント
- 傍聴人：1名

●次第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 役員選出
- 4 会長あいさつ
- 5 議題
  - 報告事項
    - (1) 令和元年度利用実績について
    - (2) 令和2年4月～6月利用実績について
  - 協議事項
    - (1) 令和3年度地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について
    - (2) コミュニティバスお試し乗車（コミュニティバス運賃無料運行）について
  - その他
    - (1) 電気バスについて
    - (2) 病院バスについて
- 6 閉会

●議事要旨

役員選出（会長・副会長）

- ・拓殖大学教授の秋山義継委員が会長に選出された。
- ・つくばみらい市総務部長の菊池龍夫委員が副会長に選出された。

議題

報告事項

- (1) 令和元年度利用実績について
  - ・令和元年度におけるコミュニティバス，デマンド乗合タクシー，つくばエクスプレスみらい平駅の利用実績について報告した。
- (2) 令和2年4月～6月の利用実績について
  - ・令和2年4月～6月におけるコミュニティバス，デマンド乗合タクシー，筑波学園病院 病院バス実証運行の利用実績について報告した。

#### 協議事項

- (1) 令和3年度地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について
  - ・令和3年度地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について説明し、承認された。
- (2) コミュニティバスお試し乗車（コミュニティバス運賃無料運行）について
  - ・令和2年9月及び10月に実施するコミュニティバスのお試し乗車の内容について説明し、承認された。

#### その他

- (1) 電気バスについて
  - ・令和3年度にコミュニティバスの車両として導入予定の電気バスについて、国土交通省地域交通グリーン化事業の支援対象となったことについて報告した。
- (2) 病院バスについて
  - ・筑波学園病院 病院バス実証運行の利用者実績及びJ Aとりで総合医療センターへの病院バスについての検討スケジュールについて報告した。
  - ・筑波学園病院 病院バス実証運行のアンケートについては、内容を一部修正し実施することとなった。

#### ●議事録

- 1 開会（午後2時30分）
- 2 委嘱状・任命書交付
  - ・人事異動及び役員の変更により、新しく委員になられた方々に委嘱状を交付した。
- 3 役員選出（会長・副会長）
  - ・拓殖大学教授の秋山義継委員が会長に選出された。
  - ・つくばみらい市総務部 部長の菊池龍夫委員が副会長に選出された。
- 4 会長あいさつ

#### 5 議題

##### 報告事項

- (1) 令和元年度利用実績について
  - ・令和元年度におけるコミュニティバス、デマンド乗合タクシー及びつくばエクスプレスみらい平駅の利用実績について報告をした。

##### 【質疑等】

委員意見：デマンド乗合タクシー、つくばエクスプレスと比較するとコミュニティバスの利用者数の減少数が多いように思われる。事務局としてなにか分析はしているのか。

事務局：前年度比と比較し、全体的に減少している。その中でも特に2月、3月の減少率が多かったと分析している。

委員意見：その減少の要因を分析していただきたい。2月はコロナの影響はさほどなかったと思われる。

会長：コロナ以外にも時間帯、サービスの質等様々な要因が考えられる。よりよい公共交通機関へとするために事務局には絶えず要因に対する分析を行っていただきたい。

委員意見：デマンド乗合タクシーの予約お断り件数が多いように思われる。予約が集中してしまう時間帯は車両台数を増やすことなどを検討していただきたい。

会長：予約お断り件数を0にするということは不可能だと思うが、なるべくそれに近づける努力はしていかなければいけない。市民のニーズの把握だったり分析を続けていくことでより質の高いサービスを提供していただけるようにしていただきたい。

事務局：乗合タクシーという観点から、先に予約した方との乗合が成立しないとお断りせざるをえない。当市は運行経路の自動生成機能がある、オンデマンドの交通システムを使用しているが、乗合をより効率的に行っていく研究を進めることで、お断り件数を減らしていけると考えている。

委員意見：平成19年からコミュニティバスを実施しているが、1つ新たな指標として費用対効果を加えてほしい。毎年予算化してやっていると思うが、財政の効率の観点からもこの指標は必要ではないだろうか。もう1つ採り入れてもらいたいの、利用者へのアンケートである。デマンド乗合タクシーはある程度利用者が固定されていることから、利用者の満足度というのも1つの指標としてとり入れていただきたい。

会長：単にサービスの質を上げればよいというものではなく、適正な価格、コストで提供すべき公共サービス、そして市民の方がどの程度のサービスを求めているのかを把握していかなければならない。そうしなければ行政の負担が一方的に増えてしまう。行政、事業者、市民の三者が一体となってよりよいサービスを考えていく時代となってきたと考えている。委員の意見は大変貴重なものであると思う。

委員意見：利用者へのアンケートを行うことで、改善の方向にむかっている例もある。是非そういった努力もしてほしい。

会長：アンケートを行うことによって利用者の不満を拾い上げるというのは大事なことである。そのなかでどのレベルのサービス、料金であったら市民が納得し、提供していけるかを分析していく必要がある。

## (2) 令和2年4月～6月利用実績について

- ・令和2年4月～6月におけるコミュニティバス、デマンド乗合タクシー、筑波学園病院 病院バス実証運行の利用実績について報告をした。

### 【質疑等】

委員意見：実際にコミュニティバスを利用した方から聞いた話だが、谷井田のカスミの停留所から伊奈庁舎へ向かう場合、一度守谷方面へでて守谷駅発の次の便に乗らなければならない。それはおかしいのではないかとおっしゃっていた。守谷まで行くとなると随分時間がかかってしまう。そのところを考えていただきたい。また、谷井田ルート、小絹ルートは次の便までの待ち時間があり、待ち時間の解消を考えていただきたい。谷井田ルートは伊奈高校の生徒の方も利用しているが、高齢者の方が役所へ向かうための手段としての一面も是非検討の材料としていただきたい。

会長：実際の利用者の声を反映させるというのは大変大事なことである。但し、公共交通機関を発展させるうえで、高齢者の方の意見もちろん大事であるが、若い利用者を増やすというのも考えなければならない。自動車を持つ若い世代の方をいかに公共交通機関へ利用をシフトさせていくかも考えていかなければならない。利用者の方の意見を聞きつつ、そういった観点からも検討するよう事務局には取り組んでいただきたい。

委員意見：病院バス利用の割合をみると、行きの便と比べて帰りの便の利用者が少ないということであるが、これは薬をもらう時間には既に帰りの便が終わってしまっているということがあると思う。総合病院は予約をした上で、行かれる方が多いと思う。行きはその予約の時間に合わせて病院に行けるが、実際に診察をもらう時間が予約の時間よりも遅くなり、薬をもらい終えるころには14時頃になってしまう。帰りの便をあと30分～40分遅くすることにより、そのような方々の利用も見込めるのではないかと。

## 協議事項

### (1) 令和3年度地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について

- ・令和3年度地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について説明し、承認された。

#### 【質疑等】

なし

### (2) コミュニティバスお試し乗車（コミュニティバス運賃無料運行）について

- ・令和2年9月及び10月実施予定のコミュニティバスのお試し乗車の内容について説明し、承認された。
- ・お試し乗車利用者へのアンケート実施については、検討していくこととなった。
- ・利用促進チラシは、内容を更にブラッシュアップし作成することとなった。

#### 【質疑等】

委員意見：潜在需要の掘り起こしのためのお試し乗車、無料での運行ということであるが、なぜ今まで利用しなかったのか等、さまざまな要因があると思う。実際に乗られた方の声を聞くアンケート等をぜひ考えていただきたい。

事務局：事務局としましても、事務局が直接車内に乗り込んでアンケート調査を行う、車内にアンケート調査票をおくなど、アンケート調査を行うということは検討しているところである。ただ、車内にアンケート調査票を置く場合、バスが走行している状態でアンケート用紙を取りに行くことが想定され、安全な運行をする上で懸念されるため、断念した経緯がある。別の何らかの方法で利用者の意見を収集する方法を検討していく。

会長：簡単な内容でもいいと思う。利用者の声を聞く何らかの手段を検討してほしい。

委員意見：コロナ禍が始まって以来、公共交通を維持しろ、公共交通は危険だという真逆の意見が言われてきた。そのなかでどうやって公共交通を回復させていくか、そのためには公共交通は安全だということを、広く情報発信していく必要があると思う。行政と事業者が連携していかなければならないと思う。

## その他

### (1) 電気バスについて

- ・令和3年度にコミュニティバスの車両として導入予定の電気バスについて、地域交通グリーン化事業の補助対象となったことについて報告した。

#### 【質疑等】

なし

### (2) 病院バスについて

- ・病院バス利用者の実績及びJAとりで総合医療センターへの病院バスについての検討スケジュールについて報告した。
- ・筑波学園病院 病院バス実証運行のアンケートについては、内容を一部修正し実施することとなった。

#### 【質疑等】

委員意見：病院バス利用者へのアンケートについてだが、「有料になった場合利用するか?」という聞き方をしてしまうと、「利用しない」と回答してしまうと思う。その聞き方は変えた方がいいと思う。

会長：「どの位の料金なら利用するか」のような聞き方がいいかもしれない。また、無料というのは利用者は、当然望むものであるが、適正な料金というものがある。むやみに無料としてしまうと路線バスなどの他の公共交通機関に大きな影響を及ぼしてしまう。行政の公共交通と民間の交通機関の棲み分けをしっかりとしなければならない。そのためにも市民がどの程度だったら負担できるのか、これを把握しなければならない。

事務局：案としては、こちらから料金の選択肢をいくつか用意し、そのなかから選んでもらうというのが考えられる。聞き方、選択肢ともに修正したうえで実施させていただく。

5 閉会（午後 3 時 4 5 分）

●配布資料

- 【資料 1】 令和元年度利用実績について
- 【資料 2】 令和 2 年 4 月 - 6 月利用実績
- 【資料 3】 令和 3 年度地域内フィーダー系統確保維持改善計画認定申請について
- 【資料 4】 コミュニティバスお試し乗車（コミュニティバス運賃無料）について
- 【資料 5】 電気バスについて
- 【資料 6】 病院バスについて
- 【その他資料】 令和 2 年度つくばみらい市地域公共交通会議 委員名簿
- 【その他資料】 つくばみらい市地域公共交通会議要綱
- 【その他資料】 コミュニティバス・デマンド乗合タクシー利用ガイド